

回覧

下和泉地区センターニュース みなみコミュニティハウスニュース

《発行》指定管理者 NPO 法人泉南会

《事務局》下和泉地区センター 今月の休館日 第4火曜日 2月24日(火)

TEL(805)0026 FAX(805)0028

ホームページ→



吊るし雛飾り

地区センター自主事業の卒業生の作品を展示します。色とりどりの雛飾りがエントランスでみなさんをお迎えいたします。ぜひご覧ください。



◆展示期間：2/9（月）～3/3（火）

9：00～17：00

◆展示場所：エントランス

歌声広場

みんなで楽しく歌いましょう！

ピアノ連弾、体操と発声、みんなで歌う歌唱10曲程度（ピアノ伴奏の童謡や歌曲や歌謡曲、三味線伴奏の民謡）、ソプラノ独唱など約1時間の楽しいプログラムです。

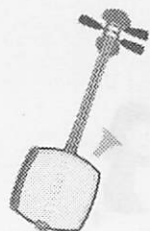
◆日時：3/13（金）10：30～11：30

◆定員：先着35名

◆参加費：無料

◆持ち物：飲み物

◆申込み：2/28（土）10時～電話か窓口



申込み受付中！



小学生の卓球教室

初心者でもコーチが丁寧に指導します。初めての方にはラケットを貸し出します。帰りは保護者のお迎えが必要です。

日時：2/7、2/21、3/7、3/21

原則第1・3土曜日 15：45～17：45

定員：小学生若干名

参加費：400円（4回）

子どもと大人の書道教室



初めてのお子さんには筆の持ち方、筆運びなどを指導します。学年に合った平仮名と楷書を学びます。

日時：2/10、3/10、3/24 ※2/24は休館日

原則第2・4火曜日 15：30～17：00

（都合のつく時間に入退室できます。）

※習字道具はご用意ください。

定員：若干名

参加費：900円（3回）

ぴよぴよおはなし会 申込み不要

乳幼児を対象としたボランティアによる絵本の読み聞かせです。親子でたのしい時間をすごしませんか。当日お気軽にご参加ください●

3月5日、4月2日 毎月第1木曜日 11:40~12:00 キッズルーム



キッズルームに遊びに来てね!

キッズルームは未就学児と保護者が遊べるスペースです。
おもちゃで遊んだり、絵本を読んだりできます。
ご家族やお友達と楽しい時間をお過ごしください。
お気軽にどうぞ●



地区センターのお部屋を使ってみませんか



地区センターのお部屋を借りて、お友達やご家族でパーティーや懇談会ができることをご存じですか。団体登録をしなくても有料で利用できます。プロジェクター、モニター等の貸出しもあります。料金、時間等の詳細はホームページ、または受付かお電話でお気軽にお問い合わせください。

- 例① 料理室で調理、小会議室でお楽しみ会
- 例② 中会議室でダンスの練習（鏡あり）
- 例③ 体育室でドッチボール、バスケットボール
- 例④ 和室で茶道の練習（茶道具あり）や麻雀（麻雀台・牌あり）
- 例⑤ 音楽工芸室でカラオケ、ピアノの練習（アップライトピアノあり）



「じんじん会」会員募集

じんじん会は発足して5年目を迎えます。毎月第4土曜日の10時から正午まで、下和泉地域ケアプラザまたは下和泉地区センターで、外部講師を招いての話や会員同士の話などを行っています。今まで、泉区長、女優、病院長、住職、老人ホーム理事長、連合会長、弁護士など多彩な講師をお迎えして様々なお話を聞いたり、会員同士では、そば打ち、かくし芸、忘年会など高齢者になっても健康で毎日が楽しく暮らせるよう開催しているのが「じんじん会」です。

現在会員が25名いますが、男女年齢関係なく若干名を募集します。希望者は2月15日~3月末に下和泉地域ケアプラザ窓口か電話（802-9920）へお申し込みください。ご応募お待ちしております。

「じんじん会」運営委員会

今月の新着本の貸出し開始日：2月22日（日）～

新着児童書：「ギリギリオニギリーズ」「かいけつゾロリ ニセゾロリあらわる！」
「おもしろすぎてすまない！すまない先生なぞなぞ」「海底のサバイバル〈2〉」
「54字の物語 呪—意味がわかるとゾクゾクする超短編小説」ほか。

書籍名	著者名	出版社
暁星	湊かなえ	双葉社
I	道尾秀介	集英社
アフター・ユー	一穂ミチ	文藝春秋
しっぽのカルテ	村山由佳	集英社
最後の一色〈下〉	和田竜	小学館

暁星

「ただ、星を守りたかっただけ——」

現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある清水義之が全国高校生総合文化祭の式典の最中、舞台袖から飛び出してきた男に刺されて死亡する事件がおきた。逮捕された男の名前は永瀬暁、37歳。永瀬は逮捕されたのち、週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには、清水が深く関わっているとされる新興宗教に対する恨みが綴られていた。また、式典に出席していた作家は、永瀬の事件を小説として描く。

アフター・ユー

互いに秘密を抱えて暮らす男女に訪れた突然の別れ。タクシー運転手の青吾が仕事を終えて家に帰ると、帰宅しているはずの恋人・多実がいない。翌日以降も戻る気配がなく焦りを募らせる青吾のもとに、〈多実が見知らぬ男性と五島列島の遠鹿島で海難事故に遭い、行方不明になった〉という知らせが届く。謎の多い事故の真実を求めて、男の妻だという沙都子と遠鹿島へ向かう青吾。多実の人生のかけらを拾い集める旅は、青吾自身の過去をも照らしながら、思いも寄らぬ場所へとふたりを導く—。

I

本作は二つの章から成る物語です。読む順番は自由ですが、その選択により、結末は大きく変わります。どちらかの順番で読むと、二人の主人公を含め、多くの人が命を失います。別の順番で読むと、彼ら（彼女たち）は生き残ります。殺すか、救うか。あなたの選択が、人の生死を決定します。後戻りはできません。「一冊の本」の概念を壊す道尾秀介、2年ぶりの新作。35万部突破『N』を凌ぐ衝撃。

しっぽのカルテ

生きとし生ける、すべての命へ。愛しさあふれる感涙の動物病院ストーリー！信州の美しい木立のなかに佇む「エルザ動物クリニック」。凄腕だけれどボンコツな院長と働き者のスタッフが集うこの病院では、動物も人も、ゆっくり息を吹き返す。

瀕死の野良の子猫を見捨てられなかった建築職人の青年—「天国の名前」。老犬の介護に悩む、自身も重い病を抱えた女性—「それは奇跡でなく」。夫から妻へのDVを“証言”するインコ—「幸せの青い鳥」ほか全五話。

最後の 一色〈下〉

織田信長に丹後を支配するように命じられた智将・長岡（細川）藤孝、

猛将・忠興親子は、決死の覚悟で一色五郎と戦う。

味方にも秘策を明かさぬ一色五郎が進もうとする先は、果たして織田家の壊滅か、一族の破滅か。

戦国時代最後の怪物が覚醒する。

🏠 みなみコミュニティハウスのお知らせ 🏠

休館日毎週火曜日・金曜日 TEL805-3339



中和田南小学校内にある
「みなみコミュニティハウス」

ぜひ、ご来館ください



みなみコミュニティハウス内の奥にある小さな
図書室。登録なしで自由に入出りできます。
明るく静かな環境で、椅子に座ってゆっくり読書を
楽しむことができます。また無料でオセロ、将棋、
囲碁なども貸出しています。本も借りられます。

ミニコンサート

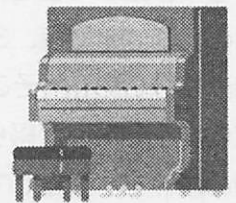
ピアノ、エレキベース、パーカッションのトリオ「シャペウ」による
ミニコンサートです。

☆日 時：2/28（土）14：00～

☆定 員：先着20名

☆参加費：無料

☆申込み：2/11（水）10時～窓口または電話



第2回リサイクル&リユースマーケット（SDGs）

出品者募集！

ご不用になったものを必要な方へお譲りしませんか？身近な資源の
循環にご協力をお願いします。お友達同士、ご家族で出品しませんか。出品者には粗品を差し
上げます。出品も持ち帰りも全て無料のイベントです。

髪ゴムの手作りワークショップやみなみコミュニティハウスの図書カード作成コーナーなど
も予定しています。気軽にお立ち寄りください。

☆マーケット開催日時：3/28（土）12：00～15：30 みなみコミュニティハウス研修室

●出品者の申込み期間：3/14（土）10：00～3/26（木）17：00 までに窓口または電話
先着8名

●出品について：①1組に1テーブルを貸し出します。開催日当日11時に来館し、品物を並べ
て下さい。

②出品ブースに常駐しなくても構いませんが、終了後に残った品物はお持ち帰
りいただきます。